

# 市民活動紹介

☎市民活動推進課 ☎ (93) 1117

令和3年度市民活動感謝状の受賞者を紹介します。

岡本 伸正さん

子どもたちに  
ふるさとの自然の素晴らしさを



「NPO富里のホタル」の立ち上げに携わったのをきっかけに、長年にわたり里山の保全活動や市の魅力発信につながる活動など地域づくりに貢献されています。現在も「NPO富里のホタル」の副理事長として活動するほか、「とみさとドローンクラブ」の代表を務め、スイカのガスタンク解体作業の様子をドローンを使って記録されたり、「谷津みらいの会」では里山の整備活動に尽力するなど、複数の市民活動団体に所属し幅広い分野で活動されています。また、市内の幼稚園や小学校を対象に作業体験や環境学習などを行っており、子どもたちにふるさとの自然の素晴らしさを伝えています。



## ○今後の抱負など一言

次の世代に里山の保全活動の大切さ、私たちのふるさとに素晴らしい自然があることを知ってもらい、楽しんでもらいたいと思います。これからも里山保全活動の啓発をはじめ、所属する市民活動団体の活動に努めていきたいです。



☎市民活動推進課 ☎ (93) 1117

定期的に、市内に暮らす外国人の方々をご紹介します。

ミキ オルビゴーンさん  
(フィリピン出身・七栄地区在住)



佐倉市でALT（外国語指導助手）を務めるほか、市内で小学生に英語を教えているミキ オルビゴーンさんです。

富里市には、56 개국, 3,114 人 (令和4年5月末現在) の外国人が暮らしています。

市では、外国人住民と日本人住民が、お互いの文化の違いを理解し合い、富里市で暮らす同じ「地域住民」、「富里市民」であることを認識し、住み良い豊かな地域社会を共につくっていきたくと考えています。

## Q. 富里市で暮らし始めたきっかけは？

母が富里市で暮らしていたため、フィリピンの大学を卒業した後、富里にきました。

## Q. 富里市に暮らしてみても感想は？

静かで、平和な場所だと思っています。あと、スイカがおいしい！

## Q. 地域や学校などでのかわりは？

地域活動やPTA 活動にも参加しています。過日もPTA バレーに参加しました。皆さん優しく接してくれます。

## Q. どのような想いから英語を教えていますか？

フィリピンで日本語を学び、平仮名を読むことはできましたが、話すことができなかったため、日本企業に就職することは、叶いませんでした。富里市で日本語を学び直し、話すことができるようになりましたが、子どもたちに、自分と同じ経験をさせたくない、そして、人として、外国人として、富里市に貢献したいという想いから、富里の子どもたちに英語を教えています。